

令和5年度公益財団法人尼崎地域産業活性化機構事業計画書

日本経済は長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、厳しい状況は徐々に緩和されてきたとはいえ、まだまだ今後の先行きは不透明です。世界的なインフレ圧力が日本にも波及することによる生活必需品等の値上げやコロナ感染再拡大、ウクライナ情勢によるエネルギー供給の不安定等リスク要因が多い状況で、ますます景気動向が懸念されるどころです。

こうした状況の中、当財団においても新型コロナウイルス感染症の影響が和らいではきましたが、昨年度から続く電気代等の高騰等の影響により経営状況が厳しさを増すなか、令和5年度は収支差額がマイナスという予算になりました。

収支状況の改善を図るため、収益力の強化を図るのはもちろんのこと、定期人事異動等による組織力の強化も図りつつ、安定した財務体質、健全な組織運営に取り組んでいきます。

1 AG6（「ECO未来都市・尼崎」宣言団体）間の連携

尼崎商工会議所、尼崎経営者協会、協同組合尼崎工業会、尼崎信用金庫及び尼崎市と情報交換を行いながら、各種の課題に連携して取り組んでいきます。

2 調査研究事業

都市問題や産業問題の解決に向けた調査研究を充実し、産業の振興施策などに結びつける実践的な調査研究を行います。

(1) 地域データ及び関連情報の収集・分析事業

尼崎に関連する基礎的なデータを関連機関との連携等により収集し、独自の分析を加えつつ、広く情報発信を行います。また、収集・分析した情報を継続的に蓄積し、さまざまな機会に活用できるよう努めます。

ア 尼崎市人口分析事業（受託）

尼崎市の政策立案の基礎資料とするため、人口に係る統計データを収集してデータベースを作成するとともに、人口動向の分析を行います。

イ 尼崎の産業振興に関する基礎研究

尼崎の産業振興に関連する研究会、事業への参画を通じて、他機関との連携を深め、情報収集に努めるとともに、新たな調査研究の企画実施等を目指します。

(ア) 「尼崎市産業振興推進協議会」（尼崎市主催）への参画

(イ) 「尼崎経済白書」作成への協力

(ウ) 統計勉強会の開催

(エ) 事業所立地に関する基礎調査

(オ) 防災・減災等に関する基礎調査

(カ) 製造業の在り方検討会議の運営

(キ) その他都市問題に関する研究会の運営

ウ 研究成果等報告事業

機構の調査研究などの成果を中心に、ホームページやブックレット等で広

くPRします。また、本年度は、昨年度に引き続き執筆された原稿を編集し、第4号のAIR叢書を刊行します。

(2) 経済変動簡易調査

急激な経済環境の変化など、市内の事業所に多大な影響を及ぼす事態が発生した場合、その影響を把握するために緊急的な簡易調査を実施し、広く情報の発信を行います。

3 情報の収集・提供事業

地域や産業の振興に資する情報の積極的な調査・発掘に努めるとともに、様々なネットワークを活用して情報を収集し広く発信します。

(1) 優良企業発掘発信事業

特徴のある製品・商品・サービス等を保有する企業・商店や観光資源等の情報を発掘し、継続的なネットワークを構築するとともに、中小企業センターアイル1階ロビーの産業製品展示コーナー「ギャラリーアイル」にてこれらの情報を発信します。

(2) 尼崎市産業団体連携事業

市内の行政及び産業団体で構成する連絡協議会を開催し、各団体による支援事業の情報共有や実施事業の調整・決定などを行います。

(3) 情報発信事業

ホームページ、メールマガジンやフェイスブック等を活用し、事業者等に役立つ情報、魅力ある飲食店・人材など市内企業等の情報を広域的に発信します。

4 中小企業支援事業

中小企業の活性化及び経営の安定化を図るため、関係機関と連携しながら融資・特許・情報化・海外取引・販路拡大などに関する相談を充実するとともに、大学等との連携による技術力の向上や経営革新、さらにはアフターコロナ(withコロナ)を見据えた取り組みを支援します。また、市内で新たに創業する事業者や第二創業・事業承継(M&A)を目的とした事業承継を支援します。

(1) Biz-MiKS事業(補助・拡充)

起業・経営・販路(マッチング支援等)・事業承継・人材育成等ビジネスに関する様々な問題を整理・解決するため、経済環境の変化による様々な経営課題の解決と新たな事業を創造し、市内事業者、及び小売市場・商店街及び小売商店等の経営改善を専門家や専門機関と連携しながら支援します。

(2) 創業者支援事業(補助・受託)

起業プラザひょうご尼崎・尼崎創業支援オフィスアビーズの運営を通じて、創業気運の醸成や創業段階の事業者に対する支援を行うとともに、創業後の経営安定化や尼崎での定着を図るための支援も継続して行います。

(3) 尼崎市産学公連携推進ネットワークへの参画

市内中小企業の技術力や製品開発力の向上を支援するため、産・学・官の情報共有ネットワークを活用し、課題の抽出、解決策の検討・提案等を行い、市内企業と大学との連携による地域・産業の活性化への取組を促進します。

(4) あまがさき産業フェアの開催

産業支援機関や尼崎市、尼崎信用金庫、経済団体推薦企業と共同で、企業が保有する技術・製品を広域的に紹介し企業間のビジネスマッチングを促進するため、「あまがさき産業フェア2023」を開催します。なお、実行委員会では、機構が事務局としての役割を担います。

(5) 尼崎倶楽部の運営

尼崎産業界の活性化や人的交流を図るため、市内の中小企業等の会員組織である「尼崎倶楽部」を、機構が事務局として運営します。

5 人材育成事業

企業の経営改善及び競争力の強化を図る人材育成を支援します。

(1) 減災対策支援事業（補助）

自然災害から従業員や設備・各種ネットワーク機能などを保護することで事業の中断を防ぎ、中小企業の安定・安全な事業環境の維持向上を目指す事業者を支援するため、アドバイザー派遣等を行います。

(2) パソコン教室

中小企業等の情報処理能力向上を図るため、パソコン教室を開催します。

(3) コーディネーター等連携事業（補助）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により市内事業所の景況感が悪化する中、市内事業所の安定した企業経営を継続することを目的にコーディネーター等を活用した販路開拓を実施します。また無料職業紹介事業の許可を活用し、市内事業所の人材確保に資する取組を展開します。

6 尼崎市業務受託事業（尼崎市産業振興事務委託）

尼崎市が行う産業振興施策を効果的、効率的に推進するため、相談・指導や補助金交付申請などの受付業務を行います。

No	事業名	事業内容
1	労働環境実態調査事業	今後の労働環境の改善をはじめ、市内産業の振興及び雇用の促進等を図るための施策を構築するため、市内企業における労働条件等に関するアンケート調査を実施する。

2	中小企業減災支援事業	中小事業者が、保険会社等の専門機関を通じて行う、BCPの策定に要する経費の一部を補助することにより、減災意識の向上及び事業継続体制の強化を図る。
3	産業功労者等表彰事業及びものづくり達人顕彰事業	勤労意欲の高揚を図るとともに産業振興に寄与するため、本市産業の発展に貢献し、その功績が顕著な者や市内事業所等に永年従事する優良な従業員を表彰する。また、ものづくり技術の継承と向上を図るため、ものづくりにおける「達人」を顕彰する。
4	商業活性化対策事業	市場・商店街等が行う、商業活性化等に向けた取組について支援することにより、商業集積地の魅力の向上、ひいては、賑わいの再生を図る。 (1) 「尼崎市商業活性化対策支援事業」において、商業団体や商店経営者等に対して、相談指導等を行う。 (2) 市場・商店街等の賑わいの創出や魅力づくりを促進するために、空店舗を活用して、新たに店舗を開業する場合に、賃借料や改装経費等に要する経費の一部を補助する。 (3) 市場・商店街等が新たに取り組むソフト事業又は既存事業に新規要素を追加したソフト事業に要する経費の一部を助成する。 (4) 市場・商店街等が行う、共同施設の設置や改修等に要する経費の一部を助成する。
5	市場・商店街等安全・安心事業	市場・商店街等が行う防火・防犯対策や、老朽化したアーケードの撤去などに対し支援を行うことで、安全・安心面の向上と将来的な土地の利活用を促す。 (1) 「尼崎市市場・商店街等安全・安心事業」において、商業団体や商店経営者に対して、相談指導等を行う。 (2) 安全・安心な商業空間の確保や将来的な利活用を促すため、市場・商店街等が共同施設を撤去する費用の一部を補助する。
6	事業所景況調査事業	市内事業所の景況感等を公表するとともに、効果的な施策を実施するための基礎調査を行う。
7	地域経済活性化調査事業	企業が抱える課題や本市産業に関する実態を把握するために現地調査等を行う。
8	SDGs企業登録事業	SDGs達成に寄与する取組を宣言する企業を「あまがさきSDGsパートナー」として登録、被登録者のうちSDGs取組への意欲が高く取組実績を認める企業に対する「あまがさきSDGsリーディングパートナー」の付与及びPRを行うとともに、被登録者が行うSDGs取組を支援する。

9	中小企業資金融資制度関係事業	中小企業の資金融通の円滑化を図るため、相談指導を行うとともに、セーフティネット保証等、法に規定する保証制度に係る認定受付を行い、経営基盤の安定化に資する。
10	外国人材雇用促進事業	雇用外国人材の日本語能力向上等に資する取組に対し、その費用の一部補助を行うとともに、関係者によるコンソーシアムを開催し、外国人材に係る問題やニーズ等意見を収集する。また、市内中小企業経営者や外国人材を対象としたセミナーを開催し、円滑かつ適正な受入を促進する。
11	あま咲きコイン活用支援事業	市場・商店街等があま咲きコインを活用し取り組むソフト事業で、地域の活性化寄与が認められる事業の経費を一部補助することにより、商業集積地の魅力の向上、ひいては、賑わいの再生を図る。
12	産業・雇用就労オンラインシステム関係事業	市内企業情報や雇用就労情報を集約し、ビジネスマッチングや雇用就労支援等に活用できるポータルサイトの管理・運営を行う。
13	脱炭素化設備等導入促進支援事業	脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギー設備の導入や、省エネルギー設備の導入を支援することで、CO2 排出量の削減と BCP 対策の強化や職場改善なども併せて支援する。

7 日本中小企業学会事務

外部の学術機関との連携を図り、中小企業研究およびその情報収集に努めます。

8 尼崎市中小企業センターの管理運営

安全・安心・快適な施設とするために、施設、設備の経年劣化や美観の維持に対応し、計画的な更新を進めます。また、利用を促進するため利用形態の見直し等を行い、新規客の獲得に努めます。なお、電気代等の高騰が収支悪化を招いている状況を鑑み、利用料金や施設利用料等の改定を検討します。

設備・備品の更新等

- ア 館内雨水配管・空調ドレン配管調査
- イ 7階系統ビルマルチエアコン圧縮機取替え、室外機基盤取替え、室内機ドレンパン洗浄
- ウ 屋上チラー（1号機）スクリュー圧縮機分解整備
- エ レストラン、1階ホール（一部）、各階エレベーターホールの照明更新
- オ 全館防犯カメラ更新
- カ 6階テナント居室整備
- キ レストラン厨房排気ファン更新

9 尼崎市中小企業勤労者福祉共済事業（ハートプル）

提供する福利厚生サービスを改善・充実させ、会員の満足度の向上に努めるとともに、広くサービスをPRすることで、会員数の維持、拡充に繋げます。

(1) 福利事業

健康増進やレクリエーション活動等を通じて、従業員の福利厚生の実を応援します。

- ア ブッフェ・バイキング・いちご狩り利用補助
- イ 人間ドック・事業所健診補助
- ウ インフルエンザ予防接種費用補助
- エ 宿泊施設利用補助
- オ 旅行補助
- カ 映画・観劇・温泉施設利用補助
- キ プロ野球観戦・大相撲観戦・スポーツ施設利用補助
- ク 遊園地やレジャー施設利用補助
- ケ 文化・地域交流補助（ユニトピアささやま芋掘り・黒大豆枝豆狩り等）
- コ ボウリング大会開催
- サ ハートプルクラブ運営（東宝チケット、太閤の湯等のネット販売）
- シ クラブサークル活動補助
- ス 利用ガイド作成

(2) 給付事業

結婚祝金、出産祝金、死亡弔慰金、永年勤続慰労金、傷病見舞金、災害見舞金を給付します。

また、取扱い・申請書類提出締切日について機関紙にて周知し、一人でも多くの会員様が受給できるように努めます。

(3) 機関紙の発行

機関紙「ハートプル」を毎月発行します。

(4) 会員の拡大、加入促進

共済事業の安定的な運営を図るため、新規加入者ご紹介キャンペーンの実施、会館利用事業者に向けて幅広くPRするなど、会員の維持、拡充に努めます。

10 CSR（社会貢献）活動

尼崎21世紀の森への植樹活動や、尼崎市中小企業センター周辺及び庄下川の清掃活動等地域に密着した社会貢献活動に積極的に協力していきます。

11 中・長期的な経営改善の取り組み

機構の前身である尼崎市産業振興協会の設立から40年が経過する中で、今後も市内の産業振興の拠点となれるような役割を果たしていくため、中・長期的な視点で計画を策定します。また、定期人事異動の実施等による組織の活性化、尼崎市からの受託事業以外の自主事業の拡充や尼崎市中小企業センターの更なる利活用による安定した財源の確保方等、経営改善に取り組んでいきます。

以上